



県議会 令和6年6月定例会

「JASM周辺の都市基盤整備」について一般質問

☎ 都市計画課 まちづくり推進室 ☎(232)4927

県議会6月定例会で、菊池郡選出の中村県議が、「JASM周辺の都市基盤整備」について一般質問を行いました。

中村県議は、町が進めている「駅を中心とした市街地整備(知の集積など)」や「アーバンスポーツの推進」に関する町との連携について質問し、木村知事、倉光観光戦略部長が、「町と連携して取り組みを進める」と回答しました。

町は、半導体企業の立地などを踏まえ、交通渋滞対策などの重要課題に最優先で取り組みながら、今後の経済発展や人口増加に対応するための「将来を見据えたまちづくり」も、県と連携して進めていきます。



質問の様子

質問項目	質問概要	回答概要
豊肥本線新駅を中心とした知の集積の取り組みについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>町が進めている新駅の設置や、駅を中心とした市街地整備、知の集積の取り組みは、県が掲げる新大空港構想の実現や空港アクセス鉄道の整備、JR豊肥本線機能強化の具体化に向けた第一歩となるもの。</li> <li>県として、これらの取り組みをどのように捉えているのか。町とどのように連携していくのか。</li> </ul>	<p>【木村知事】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>菊陽町の取り組みは、新大空港構想が描く空港周辺地域の将来像である「地方創生の先進地域」の実現に向けた力強い後押しになるもの。</li> <li>特に知の集積の取り組みは、町の将来につながるだけでなく、県が目指している熊本経済のイノベーションや新生シリコンアイランド九州の実現につながる大きな可能性を持っている。町との連携を積極的に図っていく。</li> </ul>
施設整備に伴うアーバンスポーツの推進について	<ul style="list-style-type: none"> <li>町は、既存の公園を拡張し、新たにアーバンスポーツ施設などを整備する計画で、令和8年度には開業予定。</li> <li>3月に県と町がアーバンスポーツの推進に関する連携協定を締結しており、これを踏まえ、県は、町とどのように連携し、アーバンスポーツの推進を図っていくのか。</li> </ul>	<p>【倉光観光戦略部長】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>協定では、県が関係競技団体の育成などを行い、県と町が連携し、機運醸成や普及促進、大会・合宿などの誘致および開催などに取り組むこととしている。</li> <li>町と共に、国際大会や全日本クラスの大会、合宿誘致などに取り組むことで、国内外から多くの利用者や観光客を誘致したい。</li> </ul>

渋滞対策について意見交換

☎ 建設課 建設係 ☎(232)2115

国民の足を守る熊本県民会議(会長：坂本正)からTSMC進出による周辺の交通渋滞改善および地下水保全と安全に関わる要望書の提出があり、その後、意見交換を行いました。

対応した小牧副町長は、町における渋滞調査の内容や、町や国・県が行う道路整備、企業の時差出勤などの取り組みを説明するとともに、今後も町民の不安を払拭するよう、全力で取り組んでいくと応じました。



要望書を提出した坂本会長(左)と小牧副町長(右)